

給食開始前にアレルギー対応研修会（エピペン講習会）をしました

今日は職員研修で『エピペン講習会』をしました。これは1月から始まる給食において、アレルギー対応の一環として行われました。給食開始に伴い、一番気をつかうことは、アレルギー対応です。誤食がないよう本人をはじめ、家庭、担任、給食担当等が当日の食事内容を確認するようにしていますが、万が一、誤食した場合、特に重度のアナフィラキシー症状が発症した場合は、エピペンを使用する可能性があります。その備えとしてエピペン講習会をしました。

講師は、独立行政法人国立病院機構福岡病院からアレルギー対応の専門家の方をお招きしました。講話は、食物アレルギー全般について、症状、対応、参考資料の紹介など多岐に渡っており、私たちは大変勉強になりました。学校としても万が一の備えをしていきたいと思えます。

☆ 職員研修会の様子です



講師の先生の講話の後、エピペン（練習用）を用いて実際に練習してみました。さらに、生徒役に分かれ、状況設定をして、対処の練習をしました。

※ おまけ 1255運動3日目と食事の様子です



今日もサッと教室に入り、準備をしました



食事中は、配膳VTRを視聴しています